

陸上クリニック 1/26



オリンピックメダリストと交流

米国とのホストタウン交流事業の一環として「陸上クリニック」が重兵衛スポーツフィールド中台陸上競技場で行われました。講師を務めたのは、世界トップクラスの強さを誇る米国ナショナルチームのコーチやオリンピックメ

ダリストなど。身ぶり手ぶりや簡単な英語でコミュニケーションを取りながら、走り方の基本を学びました。メダリストを前に、子どもたちは笑顔を浮かべながら競技を楽しんでいました。



- 1 メダリストとの競走に思わず笑顔
- 2 軽やかに跳び越えて
- 3 金メダルに興味津々



クイズに答えてスタンプをもらう

消費生活展 1/18・19



暮らしのヒントがたくさん

生活に役立つ情報を提供する「消費生活展」がユアエルム成田店で開催されました。会場に並んだのは、市や企業・NPO法人などの17団体による、ごみの分別や省エネを呼び掛ける展示ブースなど。手回し発電機を体験できるコーナーでは、夢中になってハンドルを回す子どもの姿もありました。ブースを回ってクイズに答えるスタンプラリーも行われ、会場は多くの人でにぎわっていました。

夢実現講演会 1/21



自分の可能性を信じて

進路選択の幅を広げてもらおうと「夢実現講演会」が成田中学校で行われました。講師は、リオデジャネイロオリンピック・女子マラソンに出場した同校出身の田中智美さん。オリンピック出場という夢をかなえた経験談や自分を信じて夢を追い続けてほしいというメッセージに、生徒たちは真剣な表情で耳を傾けていました。放課後には陸上部が特別に指導を受け、熱のこもった練習を行っていました。



熱を込めて語る田中さん



市書き初め大会 1/18



心を静めて筆を運ぶ

子どもたちに書道に親んでもらおうと「市書き初め大会」が重兵衛スポーツフィールド中台体育館で開催され、市内外から小中学生144人が参加しました。第一部で学年ごとに設けられた課題を書き上げた後、第二部で使用され

たのは長さ50メートルほどの大きな書き初め用紙。今年の目標やイラストなど、参加者全員の作品で埋められた用紙と記念撮影をする場面では、保護者が構えるカメラに誇らしげな表情を向けていました。



1



2



3

- 1 書き初め用紙と一緒に記念撮影
- 2 小泉市長が「巳どし」と書き入れ完成
- 3 手本をよく見て書き上げる

国際交流サロン 1/19



お互いの文化を感じて

地域に住む外国人と気軽に交流する「国際交流サロン」が国際文化会館で開催されました。楽器の演奏や歌の発表などのステージを鑑賞したほか、ビンゴを楽しんだりホールいっぱいに輪になって盆踊りを体験したりする場面も。10人ほどで一つのテーブルを囲んで会話を楽しむ時間では、正月に行われる行事といったお互いの国の文化を話題に交流を深めていました。



輪になって踊る



講師に教わりながら

スマートフォン講習会 1/17



便利な機能を使いこなして

スマートフォンの基本的な操作方法が学べる「スマートフォン講習会」が市役所3階第二応接室で開かれました。実際にスマートフォンを使って、画面の操作方法や防災アプリの使い方を学んだ参加者たち。分からないところを講師に積極的に聞いたり、覚えておきたいポイントをノートに書き出したりするなど、熱心に学んでいました。